



# くぎかいだより

No. 230  
発行/北区議会  
〒114-8508  
東京都北区王子本町1丁目15番22号  
TEL (3908) 1111(大代表)

## 迎春



副議長  
榎本 はじめ



議長  
宇野 等



## 2011

### 議長・副議長

#### あいさつ

明けましておめでとうございます。区民の皆様には、新たな抱負や様々な思いを胸に、新しい年をお迎えになられたことと存じます。本年が皆様にとって良き年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は、円高等の影響もあり依然として景気が回復せず、日本中が経済就労・雇用問題で悩んだ年でした。北区の財政も大変厳しい状況が続き、それは本年にあって更に拍車がかかり、かつてない歳入の減少が見込まれております。区議会といたしましては、より一層の効率的な財政運営を区に求めております。また昨年は、集中豪雨により区民の多くの方々が水害を被られ、私どもも大変心を痛めました。その際にも区に対し、迅速かつ適切な対応を求めてまいりました。

区もこのような区議会の要望に的確に応えるとともに、4つの重点戦略を中心に様々な課題を具体化したしました。保育所の待機児童解消のための区立保育園の分園開設や認証保育所の新規開設、老人保健施設や認知症高齢者グループホームの整備誘導、駅のエレベーター設置、公園の整備工事、防災学校の実施等々です。また、緊急景気対策本部を中心とした雇用対策の推進等、積極的な不況対策に取り組みました。今年も区議会は、区民の皆様のご意見・ご要望を十分にお聞きし、多くの課題をしっかりと把握した上でその解決に向けて、議会の役割を最大限生かし区政に反映してまいります。また、開かれた議会を目指し、より一層の議会改革や活性化を推進してまいります。年頭にあたりまして、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

## 第4回定例会を開会

### 平成22年度一般会計補正予算(第3号)を可決しました

意見書

### 独立行政法人都市再生機構住宅の2011年家賃改定の動き等に関する意見書 ほか 計3件を可決しました

#### 今回の写真は

「今年の干支は卯」

区内で活動をしているボランティアグループが作成した、今年の干支「卯」の手芸作品です。

平成22年第4回定例会は、11月25日に招集され、13日間の会期で12月7日に閉会しました。

11月25日、26日の2日間にわたり、10名の議員が財政・福祉・教育・都市問題など当面する区政の課題について代表・個人質問を行いました。

今回、区長から提出された議案33件、議員から提出された議案5件、請願・陳情4件を議決しました。

#### 230号 目次

代表質問	2・3
個人質問	4
議決した議案	5
黒田議員への追悼演説	5
請願・陳情の結果	6
意見書の要旨	6
議会の動き	6
委員会トピックス	6
各会派新年の抱負	7
北区議会の構成	8
次回定例会案内	8



### 各会派の代表質問

#### くらしと地域経済のたて直しを 新年度北区予算編成の基本を問う



日本共産党北区議員団  
中川 大一

**問** 本年6月、菅政権が閣議決定した地域主権戦略大綱での地域主権改革の名による自治体破壊の危険な方向について区長の認識を問う。

**答** 地方公共団体が、住民に身近な行政を担い地域の諸課題に取り組める改革として早急な対応が求められる。

**問** 日本共産党北区議員団が行った区民アンケートの結果、区民の暮らし向きが一層厳しくなり高齢者福祉、保育所増設、雇用の拡充への切実な要求が鮮明となった。区民の声をどのように捉え



はたらく労働者

**問** たか区長の所感を問う。

**答** 「区民とともに」の基本姿勢のもと区民の声を聞き、区政に反映させてきた。今後も様々な手法で多くの意見を真摯に受け止めていく。

**問** 若年未就業者の就労支援事業等がスタートしたが雇用状況は更に悪化している。緊急雇用対策の継続と拡充で創意と意欲ある取組みを。

**答** 事業の成果や区内の雇用状況を踏まえ、引き続き緊急雇用対策に取組んでいく。

**問** 32%の区民が国保料を支払えない実情を深く捉え、

**問** 区長として国保料の引上げを行わない等特段の努力を。

**答** 保険料算定は上り幅を極力抑える努力をしております。来年度も変わらず臨んでいく。

**問** プレミアム商品券事業の子育て世帯等への拡充を。

**答** また、利用目的が狭い住宅リフォーム事業の活用を。

**問** 商品券対象の拡大は今年度の成果を踏まえ商店街連合会とも協議し検討する。

**答** 住宅リフォーム事業は利用実績を踏まえて、引き続き事業推進を検討していく。

**問** 高齢者の見守りは、高齢

**答** 化率の高い集団住宅から施策を積み上げ、見守りの基本を条例で制定すること。

**問** 現在基本条例制定は考えていないが、各地域包括支援センターごとの医療等のネットワークづくり等により地域にも協力を求め、高齢者の見守りを一層進める。

**問** 中小企業振興は区政の柱でなければならぬ。北区中小企業振興基本条例制定を強く求める。

**答** 条例制定は産業団体や企業との気運の高まりが必要。意見を聞き検討していく。

#### 区長の平和市長会議加盟について 教育は、子どもの幸せのために



公明党議員団  
横溝 加代子

**問** 非核三原則の堅持と世界恒久平和の願いは公明党設立の党是でもある。平和都市宣言の精神を内外に発信するために北区も平和市長会議へ加盟すべきと考える。

**答** 加盟は、内外の自治体と連携する中で世界平和に貢献していくための有効な手段。積極的に検討していく。

**問** 北区の子どもたちが他人とコミュニケーションをとって活躍するためには、実のある言語活動が不可欠であると思うが区の取組みは。

**答** 確かな言語力を身に付け

**問** 読書は想像力や考える力を培い他人を思いやる豊かな心を育む源泉。本や活字離れが指摘される中、全国に広がっている「子ども図書」の認定を取入れては。

**答** 子ども読書活動の重要性と必要性を深く認識し活動支援に取組んでいる。夏休みに図書館の仕事体験の機会を設けており、今後、



中央図書館2階子ども図書館

**問** 他自治体事業を参考に。区の基本施策は、区民一人ひとりがゆとりと豊かさを実現するためとしていく。区民幸福度を指標化することについての所見を。

**答** 個人の価値観や考えに左右され指標化は難しいが、区政運営の判断材料の可能性があると注目している。

**問** 児童虐待の相談窓口が王子地域に集中している。「子ども家庭支援センター」を赤羽、滝野川にも設置を。

**答** 総合的な子育て拠点として(仮称)子どもプラザを

**問** 計画している。この整備に合わせ更なる相談体制の充実を図っていきたい。

**問** 高齢者の社会参加意欲の高さ、社会活動の継続で充実した人生を送ることににより健康人口も増加している。元気なシニアパワーを生かす仕組みづくりが医療や介護の負担軽減にも繋がる。

**答** 環境整備が重要課題と認識。今後も高齢者の健康づくりや団塊世代の地域デビュー等の支援をする中でシニアパワーを生かす仕組みづくりを積極的に進める。

#### 花川区長の実績と総括を問う 十条まちづくり早期実現に向けて



自由民主党議員団  
椿 くにじ

**問** これからの北区のあるべき姿・北区の将来像はどのように考えているか。

**答** 子ども・若者から高齢者まで、北区を目指して転入してくるような魅力あるオンリーワンの北区の実現を目指していく。

**問** 平和市長会議に加盟することを考えているか。加盟するのであれば区民に對しどのようなメッセージを持って参加するのか。

**答** 平和市長会議への加盟は北区平和都市宣言の精神を踏まえ、積極的に検討して



十条駅西口駅前

**問** いきたい。区民に「世界平和の一翼を担う北区」というメッセージを強く伝えることになるかと考える。

**問** 学校図書館の利用等を含め、北区が考える個性豊かな人材育成とはどうあるべきと考えているか。

**答** 「教育ビジョン2010」において北区の教育が目指す子どもの姿を明示した。学校図書館有効活用はこれからの学習の大切な要素の一つであり、目指す子どもの姿を実現するため教育環境の整備に努めていく。

**問** 日本人として、また北住民として自国の文化歴史、地域に「愛着」と「誇り」を持てる教育がこれからの学校教育には必要と考える。

**答** 伝統と文化を尊重できる日本人育成は重要な教育課題の一つと認識。今後、茶道・華道等美しい日本の伝統文化を学ぶ機会が多くなるよう各校へ指導していく。

**問** 地域住民はもとより国・都・JRに十条まちづくりに対する北区の強い意志を示すため、更なる「十条まちづくり基金」の積立てを。

**問** これまでどおり財政状況等を勘案しながら、にぎわいのあるまちづくり推進のため可能な限り基金への積立てを行っていきたい。

**問** 今の時代は様々な情報メディアを駆使し、商店街のブランド力をつけることが必要である。「商店街の活性化とブランド力」について、区長の見解を問う。

**答** 商店街等が手軽で双方向性のあるメディアを活用しPRやブランド力を高めていく動きが活発になる。区も取組みを強化していく。



# 各会派の代表質問

## 新年度予算編成についての決意は 雇用・就労対策の成果と今後



民主区民クラブ  
鈴木 隆司

**問** 予算編成に向け北区の主要な財源である財調交付金の確保に、どのような姿勢で都との協議に臨むのか。

**答** これまで以上に特別区が一丸となって、都との協議に臨み、財源の確保に努めねばならないと考える。

**問** 区内中小企業、商店は長引く景気低迷とデフレで深刻な減収。急速な高齢化も追い打ちをかけ、先行きの見通しが立たず不安を募らせる中、区長は景気、雇用対策をどう進めていくのか。

**答** 緊急雇用対策の補助金を



区内の高校生を対象とした「就職面接会」

活用した事業を引続き実施するとともに、今年度から就職に役立つ資格取得支援や就職相談事業を行い、就業支援に努めている。

**問** 大学や高校の卒業者に雇用状況はかつてなく厳しく、今後が心配。就職したくてもできない若年者、就職内定が得られない卒業生への支援を積極的に進めたい。

**答** 区内事業所に新規学卒者の就職枠拡大の要望や高校生就職面接会、年明けには若者就職サポートフェスタをハローワーク等との連携

で実施。今後もハローワークや区内産業団体等と協力し、雇用・就業支援に引き続き積極的に取り組んでいく。

**問** 文部科学省が学級編制基準変更を打ち出し、来年から35人学級の導入が検討されている。北区の学校における見直しはどう考えるか。

**答** 来年度、小学校1・2年生に35人学級が導入された場合、推計で5・6校で学級数が増加し、新教室確保が必要になると考える。将来的に教室数不足を増築等で対応せざるを得ない学校

が出ることも予測される。

**問** 教員が保護者の過度な要求や、事務負担の多忙感から本来の力が発揮できない現状に対しどのように改善を図っていくのか。

**答** 教育委員会として今年度から、新たに先生サポート・ホットライン事業を立ち上げ、専門家による相談体制を整備し、教員の負担軽減を図ってきた。また、校務を効率的に処理できる仕組みの導入を検討し、今後も学校や教職員の事務負担軽減に向け努力していく。

## 行政改革・入札制度の改善を求む 子育て・子ども施策の一貫性を



あすか新生議員団  
山中 邦彦

**問** 兵庫県小野市は、市民II顧客と捉えた「顧客満足度志向」や「成果主義」等を行政経営戦略として掲げている。どう評価するか。また、取入れられるところは大きいと取入れてほしい。

**答** 小野市の取組みは明確な市民本位の経営理念が市政の根底に存在していると感じる。その成果や課題を研究しつつ、更なる行政改革に向けた検討を進めていく。

**問** 小野市の入札制度改善の取組みを参考に、競争性・透明性・公平性を確保し、

談合を防止する入札制度に改善するつもりはあるか。

**答** 競争性等の確保は当然と考えるが地域産業育成への配慮も大切と考える。地域性の違い等を考慮のうえ、他自治体の事例等も参考に制度の改善に努めていく。

**問** 16か年教育を目指した独自の子育て・教育展開をし、基礎学力・体力育成、家庭学習習慣化、朝食推進、チャレンジ精神育成を狙う「おの検定」のような仕組みづくりを区でも考えるべき。

**答** 小中一貫教育モデル事業



小野市行政経営パンフレット

等の研究結果を生かし、小野市の取組みも参考にしつつ、基礎学力や体力向上を目指した一貫性ある仕組みづくりを検討していきたい。

**問** 学校外にある育成室をすべて学校内の学童クラブとすることを求める。更に「放課後子ども教室」を早期に全校実施に踏み切り、そのうえで児童館と「放課後子ども教室」の統合を望む。

**答** 学校外にある学童クラブは可能な限り学校内へ移設したいと考える。今後は、放課後等における子ども

ちの居場所づくりのより一層の充実を図るため「放課後子ども教室」と学童クラブの機能を併せ持つ総合的な放課後対策である「放課後子どもプラン事業」として展開していく計画である。

**問** 児童館は中高生や乳幼児とその保護者、妊婦の居場所として、利用の時間延長、相談の充実等を求める。

**答** 中高生対応充実等と合わせ妊産婦を対象とした事業も視野に入れながら地域の子育て拠点としての役割を果たせるよう検討を進める。

## 右の質問以外にも掲載しきれなかった質問がありました

スペースの都合上、代表質問の全ての質疑を掲載することができません。ここでは、そのほかの質問の要旨のみ掲載します。



**自由民主党議員団** 椿 くにじ

- ・花川区政2期8年間の自己評価について
- ・統一地方選挙への認識について
- ・北区が描く平和都市とはどのような姿が理想か
- ・北区には木造密集地域が多いため、問題を抱えている。今後、北区として木造密集地域解消のためにどのような政策を進めていくか
- ・少子高齢化社会における人口推移とまちづくりについて、区長の見解を問う

**公明党議員団** 横溝 加代子

- ・区長は就任以来、まちかどトークを開催し、区民との直接対話を重ねてきた。今後も「区民とともに」は北区の「区民のために」の姿勢を忘れず臨んでほしい
- ・長引く区財政状況の悪化の中で持続可能な財源確保の対策と今後の見直しを問う
- ・高齢化が進む中、高齢者の地域での孤立、認知症、在宅療養等に迅速に対応できるか。高齢者実態調査を行うべきと考える

**日本共産党北区議員団** 中川 大一

- ・憲法、地方自治法に謳う住民福祉の向上を
- ・区の予算編成の重点に、区民の暮らしと、地域経済を立て直す中小企業対策に、最も力を入れることを強く求める
- ・労働者派遣法の抜本改正、新卒者対策、全国一律最賃制の確立を国に求めよ
- ・デイサービス事業所が介護保険外の自主事業で宿泊サービスを計画的に整備すること

**民主区民クラブ** 鈴木 隆司

- ・特別区民税の収納にどのような見直しを持っているか
- ・就職に役立つ資格取得講座の実施状況と修了者へのフォローについて
- ・現在の区内の雇用・就業環境をどのように認識しているのか
- ・花川区長の2期目の総括と3選出馬の決意を問う
- ・平和市長会議加盟に対する花川区長の決意を問う
- ・教育の繋ぎ目で起きている課題について

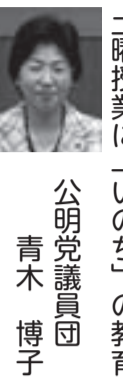
**あすか新生議員団** 山中 邦彦

- ・小野市の行政改革を進め、入札制度を改善し、それによって浮いた財源を市民へのサービスに還元するという姿勢について、どのように感じるか
- ・「おの検定」について、どのように評価するか
- ・就学前教育を徹底し、「小一プロブレム」解消を図るため、区立幼稚園と区立保育園を一体化した「北区版こども園」を小学校内に設置することがベストと考える



# 個人質問

**母子の笑顔を守るために**  
土曜授業に「いのち」の教育



公明党議員団  
青木 博子

**問** 幼稚園、保育所、認定こども園の垣根を取り一体化する国の「こども園」構想について区の見解を問う。

**答** 幼保一体化の目的には賛同するが具体的な制度設計には課題があると認識している。国の動向を注視しつつ、適切な対応ができるよう必要な準備に努めていく。

**問** 私立幼稚園の預かり保育充実のため、補助金制度や長期休業期間体制等充実を目指した具体的対応を問う。

**答** 保育時間、実施期間等を充実することにより保護者の選択の幅も広がると考える。預かり保育充実に必要な支援の検討を進める。

**問** がん検診無料クーポン事業の成果と、受診率50%を目指す取組みとして来年度も事業を継続すべき。

**答** 昨年度は対象者21%強が子宮がん検診を受診し効果があった。来年度も実施を検討し受診率向上に努める。

**問** 高齢出産、祖父母の高齢によりサポートが得にくい等、出産に伴う支援体制が求められる。区独自の産後ケア事業について問う。

**答** ヘルパー派遣や赤ちゃん訪問により育児不安の軽減等に努めている。今後も産後ケア対策の充実を努める。

**問** 平成23年度からの土曜日授業で、4年生を対象とした「自転車安全運転免許証」等には是非取組んでほしい。

**答** 生きる力を育むためにセーフティ教室の充実等を目指す土曜日授業のねらいにふさわしいものと思う。各学校へ紹介し今以上に充実

した教育課程を展開する。  
**問** 志茂地域の住民からマンション等の建築勧誘が多発しているのを気をつけてという指摘があった。区民に注意喚起のお知らせを。

**答** 関係機関と連絡を取り、北区ニュースやホームページ等を通じていく。

## いのちと暮らしを守る

地域の安全安心を目指して



公明党議員団  
宮島 修

**問** HTLV-1ウイルスについて、広く区民に、正しい知識の普及と理解の促進を求める必要があると思うが、北区の取組みを問う。

**答** 区民に対する啓発については、東京都や北区医師会等と連携し検討していく。

**問** 1人でも多くの女性の命を守るため、北区でも子宮頸がんワクチン接種に対する助成制度を創設すべき。

**答** ワクチン接種は子宮頸がん対策の観点からも十分配慮すべきと考え、学識経験者等で検討会を設置し、意見を聞く予定。検討会での議論を参考に、国の補助事業の動向等も見極め、実施に向け検討している。

**問** 23区で最も古い北区の高齢者及び障がい者緊急通報システムは、1日も早く更新すべきと思うが見解を。

**答** システムを通じ看護師等と話ができるようにすることとは在宅で安心して生活するために必要と考える。ひとり暮らし等への見守り機能を強化できるようシステムの拡充を検討していく。

**問** 北区でも各家庭の入口に止水板を設置することを推進し、工事費の補助を行うことに取組んでどうか。

**答** 止水板設置は施工面、経費面での課題があると考えるが、浸水被害を軽減する観点からは有効な対策の一つであるため助成制度の創設を積極的に検討していく。

**問** 未だ工事日程が示されない板橋駅バリアフリー化工事案と、工事時期は具体的にどうなっているのか問う。

**答** 板橋駅の改良はJRが駅舎盛土部を高架橋に改良し、高架下通路からホームへアクセスする方針を決定。今年度末から支障移設工事に着手し、平成25年度末にバリアフリー化が完了する予定。現在、様々な角度から検討を行っているとのこと。

## 国と自治体責任で公的保育を

北社保病院の公的存続と拡充



北区議員団  
相楽 淑子

**問** 学校施設を保育園として活用するため、保護者の意見や要望に耳を傾け、安全で快適な環境整備を求める。

**答** 保育園分園開設、運営経費も踏まえ、公立保育園長会のプロジェクトチーム等でも検討し、必要な施設や設備の整備に取組んでいる。

**問** 3歳児の進級は今後の保育需要を的確に把握し、必要なら3歳児クラスを作る等万全の対策を求める。

**答** 3歳児以上の保育需要の把握に努め、必要な保育サービス量を確保していく。また、今後とも区民に対し、丁寧な説明に努めていく。

**問** 赤羽台団地建替え計画に区立赤羽台保育園整備を位置づけること。

**答** 保育所整備について、今後、区議会の意見も聞き、都市機構と協議を進める。

**問** 東京北社会保険病院について、政府・厚生労働省の「自治体としての意向調査」にはどう回答したのか。

**答** 新たな受け皿となる「地域医療機能推進機構」を新設し、これまで通り国が所有・設置したうえで、現在の運営形態で存続されることを強く要望した。

**問** 同病院が「将来構想」として明らかにしているNICU設置等の実施に向けた新情報を把握しているか。

**答** 地域医療振興協会から一層の病院機能充実を図ることと、地域医療に貢献したい旨の話は聞いている。

**問** 都宮桐ヶ丘団地再生・建替後期計画は、居住者や近隣住民の意見を大切に、住民参画を貫く計画策定とするよう都に求めよ。

**答** 東京都は、住民の意見を踏まえた建替え事業を継続しているが、改めて住民に丁寧な説明を行い、十分な理解を得て事業を実施していくことを求めていく。

**問** 赤羽駅改修計画の見直しを新卒者の就職難打開にむけて



北区議員団  
野々山 研

**問** 新卒者を正規雇用につける就職支援事業は来年度も継続し、拡充して推進するよう求める。

**答** 事業の進捗状況や成果の検証とともに、新卒者の就職内定状況を踏まえながら、適切に対応していく。

**問** 赤羽駅改修計画について、出店店舗計画資料等の提供をはじめ、内容を明らかにするようJRに求めるべき。

**答** 詳細な店舗計画について明らかにするとともに、駅利用者や地元商店街にその

内容を周知するようJRに申し入れていく。

**問** 北口改札内広場は十分なスペースを確保するよう求め、利用者の安全確保を第一とした計画にすること。

**答** JRに対し店舗計画を見直し、北口改札内広場を拡充するよう申し入れており、利用者の安全を守り、利便性に十分配慮した計画を実施するとの回答があった。

**問** エキナカ商店街の出店数を大幅に減らすとともに、地元商店街との競合を避けるよう配慮を求めるべき。

**答** JRと地元商店街との協議の動向を注視し、地元の要請があればJRとの調整を行う等地元商店街のため力を尽くしたいと考える。

**問** 地元商店街からの提案に耳を傾け、駅構内を利用して周辺地域の活性化にむけた具体的対策を講じること

**答** JRに求めるべき。

**問** 地元商店街からの提案は承知している。引き続き、周辺地域活性化に向けた対策についてJRに求めていく。

**問** 今回の改修にあわせ、自転車駐輪場用地の提供をJRに求め、早急に駐輪場整備を進めることが必要。

**答** 赤羽駅周辺の放置自転車対策は喫緊の課題と認識。引き続き自転車駐輪場用地の提供を求め、有効な放置自転車対策を検討していく。

手続きを終えていると思われる。手当の趣旨に沿った活用を図り、子どもたちに有効との認識が社会全体に広まることが重要と考える。

**問** 現時点の保育園待機児童数は何名か。区は学校跡地活用等思い切った努力をしているが、来年4月は待機児ゼロとなるのか。

**答** 本年10月1日時点で119名。緊急対策により来年4月時点では待機児が解消できるものと考えている。

**問** 区内の埼京線で過去のどのような踏切事故が起きているか。埼京線立体交差化事業推進には何が必要か。

**答** JRによると過去8年で人身事故9件。鉄道立体化推進には地域での合意形成等を踏まえた都とJRの十分な調整が必要と考える。

**問** 東十条駅北口西側エレベーター設置の完成見通しはいつか。遅れた原因は何か。

**答** これまでの入札で落札業者が無く、再度入札手続きを進め業者が決定した。今後早期完成に努めていく。

**問** 旧十条中学校の赤レンガ塀をどう復元保存し、周辺の赤レンガのまちづくりとどう一体性を持たせるのか。

**答** 赤レンガ塀は補強及び壁面等の化粧直しを行う予定。十条富士見中学校舎外構の一部にレンガブロックを取り入れる等、赤レンガの趣が感じられる工夫をしていく。

**問** 商店街でのお年寄りの休憩所づくりに富士見銀座の「百歳万歳」施設を参考に積極的に取組むべき。

**答** 高齢者の居場所づくり等に商店街と協働で取組むNPO等に店舗改装費等を補助しており、改めて商店街への事業概要周知に努める。



## 議決した議案

**会派名と議員数** 自：自由民主党議員団（12） 公：公明党議員団（10） 共：日本共産党北区議員団（9） 民：民主区民クラブ（7）  
あ：あすか新生議員団（4） 社：新社会党議員団（1）

		議案名	概要	自	公	共	民	あ	社	議決結果
条例		公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	公益的法人等へ派遣された職員の給与を区が直接支給することを可能にする とともに、公益法人制度改革に伴う派遣先団体の名称変更を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		財団法人北区勤労者サービスセンターに対する助成に関する条例の一部を改正する条例	公益法人制度改革による一般財団法人への移行に伴う名称変更を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		財団法人北区まちづくり公社に対する助成に関する条例の一部を改正する条例	公益法人制度改革による一般財団法人への移行に伴う名称変更を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区立保育所条例の一部を改正する条例	東京都北区立赤羽台保育園分園を廃止し、新設分園及び新設園の名称及び位置を規定する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区立学校設置条例の一部を改正する条例	東京都北区立明桜中学校の位置を変更する	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区立北ノ台スポーツ多目的広場条例の一部を改正する条例	東京都北区立北ノ台スポーツ多目的広場の管理を指定管理者に行わせる	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区飛鳥山博物館条例の一部を改正する条例	財団法人紙の博物館及び財団法人渋沢栄一記念財団の公益財団法人への移行に伴う名称変更を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	職員の期末手当及び勤勉手当の引下げ、地域手当の月額引上げ並びに給料表の改定を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	幼稚園教育職員の期末手当及び勤勉手当の引下げ、地域手当の月額引上げ並びに給料表の改定を行う	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	区議会議員の期末手当の引下げを行う	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	常勤の監査委員の期末手当の引下げを行う	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	区長及び副区長の期末手当の引下げを行う	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都北区教育委員会教育長の給与及び勤務に関する条例の一部を改正する条例	教育委員会教育長の期末手当の引下げを行う	○	○	○	○	○	○	可決
		区長提出議案		明桜中学校新築に伴う収納棚外の購入契約	契約相手：株式会社ノエス 契約金額：7,654万5,000円	○	○	○	○	○
明桜中学校新築工事請負契約の一部を変更する契約	契約金額の変更：17億7,476万2,500円			○	○	○	○	○	○	可決
車坂跨線人道橋協昇降施設棟設置工事（躯体）請負契約の一部を変更する契約	契約金額の変更：3億2,812万2,900円			○	○	○	○	○	○	可決
特別区道の路線認定について	特別区道の路線認定をする			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立元気ばらざの指定管理者の指定について	指定管理者の名称：スポーツアカデミーグループ			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区志茂老人いこいの家の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：スポーツアカデミーグループ			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立特別養護老人ホーム浮間さくら荘の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人東京都福祉事業協会			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立特別養護老人ホーム上中里つつじ荘等の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人北区社会福祉事業団			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立特別養護老人ホーム桐ヶ丘やまぎ荘の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人東京聖学院			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立高齢者在宅サービスセンター浮間さくら荘の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人東京都福祉事業協会			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立高齢者在宅サービスセンター上中里つつじ荘等の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人北区社会福祉事業団			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立堀船高齢者在宅サービスセンターの指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人光照園			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立高齢者在宅サービスセンター桐ヶ丘やまぎ荘の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人東京聖学院			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立赤羽西福祉工房の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人北区社会福祉事業団			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立赤羽西福祉作業所の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人北区社会福祉事業団			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立たばた福祉作業所の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人東京都知的障害者育成会			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立神谷ホームの指定管理者の指定について	指定管理者の名称：社会福祉法人東京都知的障害者育成会			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立北運動場等の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：日本製紙総合開発北運動場共同事業体			○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立赤羽スポーツの森公園競技場等の指定管理者の指定について	指定管理者の名称：スポーツリー・グループ			○	○	○	○	○	○	可決
予算	平成22年度東京都北区一般会計補正予算（第3号）	13億903万5,000円の増	○	○	○	○	○	○	可決	
議員提出議案	条例	東京都北区議会議員定数条例の一部を改正する条例	東京都北区議会議員の定数を減少する	×	○	×	○	○	×	否決
		東京都北区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	北区議会の議長等及び議員が招集に応じ、若しくは委員会に出席するため旅行したとき、若しくは東京都北区議会会議規則第117条に定める議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場に出席するため旅行したときに支給する費用弁償を廃止するため、及び北区議会議員の議員報酬を減額する	×	×	○	×	×	○	否決
		独立行政法人都市再生機構住宅の2011年家賃改定の動き等に関する意見書	提出先：内閣総理大臣、国土交通大臣	○	○	○	○	○	○	可決
		ヒトT細胞白血病ウイルス1型（HTLV-1）総合対策を求める意見書	提出先：内閣総理大臣、厚生労働大臣	○	○	○	○	○	○	可決
		若者の就職難打開を求める意見書	提出先：内閣総理大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣	○	○	○	○	○	可決	
		議案名	概要	自	公	共	民	あ	社	議決結果

※採決時は、議長（公明党議員団）を除きます。


○：賛成 ×：反対 ▲：棄権退場

### 個人質問 用語解説

4ページ  
※HTLV-1  
成人T細胞性白血病等の病  
気の原因となるウイルス。

※NICU  
新生児の集中管理治療室。  
出生時に何らかの治療が必要  
と判断された新生児に対応す  
るための設備と医療スタッフ  
を備えている。

### 黒田議員への 追悼演説



黒田みち子議員（70歳、自由民主党議員団）は、去る11月18日ご逝去されました。

北区議会では、11月25日開会の本会議冒頭、遺族の見守るなか、八巻直人議員が追悼演説を行い、生前の功績をたたえ、哀悼の意を表しました。

黒田議員は、昭和62年北区議会に初議席を得て以来、6期（23年）にわたり区議会議員として活躍され、その間、区議会議長、企画総務委員会委員長などの要職を歴任され、区政進展に多大な貢献をされました。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



結果の出た  
請願・陳情

今定例会では9件の陳情が  
付託され、4件の陳情が議決  
されました。

採択されたもの

○独立行政法人都市再生機構  
が二〇一一年四月の家賃値上  
げを行わないことを求める意  
見書等提出に関する件  
陳22・29

不採択となったもの

○柳田公園の遊具彫刻ガバド  
ンに関する件 陳22・30

○柳田公園の遊具彫刻ガバド  
ンの保存に関する件 陳22・  
31

※理由は既に撤去が行われ、  
願意の達成が困難である  
ため

○柳田公園再生整備計画と景  
観百選に関する件 陳22・32  
※理由は願意に沿い難いため

○なお、その他の請願・陳情  
は継続審査となりました。

可決した意見書要旨

○独立行政法人都市再生  
機構住宅の二〇一一年家  
賃改定の動き等に関する  
意見書

国の責任で公的賃貸住宅を  
守る見地からの政策推進と、  
「住宅セーフティネット法」

により、機構住宅も公的賃貸  
住宅に位置づけられた現状を  
踏まえ、独立行政法人都市再  
生機構に対し要請するよう求  
める

○ヒトT細胞白血病ウイ  
ルス1型(HTLV-1)  
総合対策を求める意見書

「HTLV-1総合対策」  
を推進するよう強く要望する

○若者の就職難打開を求  
める意見書

非正規雇用を拡大した労働  
法制の見直しや内需底上げの  
経済運営とあわせて、経済  
界・労働界に向けての積極的  
な働きかけを求める

議会の動き

10月

27日

区議会だより編集委員会  
・くぎかいだより第29  
号について

28日

文教委員会管外視察  
大阪市、神戸市

11月

9日

議会運営委員会  
・視察  
板橋区議会  
・委員会  
視察のまとめ

16日

議会運営委員会  
・「東京都北区議会議  
員定数条例の一部を  
改正する条例」及び  
「東京都北区議会議  
員の議員報酬及び費  
用弁償等に関する条  
例の一部を改正する  
条例」についてほか

18日

全員協議会  
・議案の説明及び質疑

25日

議会運営委員会  
・故黒田みち子議員の  
追悼演説についてほか  
本会議  
・代表質問ほか

26日

本会議  
・個人質問、議案の付  
託ほか

29日

議会運営委員会  
・本会議の運営について  
全員協議会  
・議案の説明及び質疑  
本会議  
・議案の付託、議決

文教委員会(本会議休  
憩中)

・所管事務調査  
幼稚園教育職員の給  
与に関する条例の一  
部を改正する条例ほか

企画総務委員会(本会  
議休憩中)

・議案審査  
職員の給与に関する  
条例の一部を改正す  
る条例ほか

議会運営委員会(本会  
議休憩中)

・議案審査  
東京都北区議会議員  
の議員報酬及び費用  
弁償等に関する条例  
の一部を改正する条例  
の運用について

区民生活委員会

・議案審査  
東京都北区立元気ぶ  
らざの指定管理者の  
指定について  
・所管事務調査  
財団法人北区勤労者  
サービスセンターに

30日

対する助成に関する  
条例の一部を改正す  
る条例ほか  
・請願・陳情審査  
容器包装リサイクル  
法を改正し、発生抑  
制と再使用を促進す  
るための法律の制定  
を求める意見書提出  
等に関する件

12月

1日

健康福祉委員会  
・議案審査  
東京都北区志茂老人  
いこいの家の指定管  
理者の指定について  
ほか  
・所管事務調査  
東京都北区立保育所  
条例の一部を改正す  
る条例ほか

文教委員会

・議案審査  
東京都北区立北運動  
場等の指定管理者の  
指定についてほか  
・所管事務調査  
東京都北区立学校設  
置条例の一部を改正  
する条例ほか

建設委員会

・議案審査  
特別区道の路線認定  
について  
・所管事務調査  
財団法人北区まちづ  
くり公社に対する助  
成に関する条例の一  
部を改正する条例ほか

請願・陳情審査

旧古河庭園北側正門  
前・本郷通り沿いの  
建築物の「絶対高さ  
制限」に関する件ほか

2日

企画総務委員会  
・議案審査  
公益的法人等への職  
員の派遣等に関する  
条例の一部を改正す  
る条例ほか  
・請願・陳情審査  
選挙の投票所に関す  
る件ほか

3日

議会運営委員会  
・議案審査  
東京都北区議会議員  
定数条例の一部を改  
正する条例ほか

6日

議会運営委員会  
・本会議の運営につ  
いてほか  
地域開発特別委員会  
・視察  
荒川区密集市街地整  
備促進事業実施地区  
委員会  
視察のまとめ

7日

本会議  
・議案の議決ほか  
議会運営委員会  
・第1回定例会につ  
いてほか

10月28日～29日

管外視察を行いました。

大阪府大阪市では教師力の  
向上について、大阪市教育セ  
ンター首席指導主事、教育振  
興担当総括指導主事ほかから  
説明を聴取し、センター内を  
視察しました。

兵庫県神戸市では防災教育  
について、教育委員会指導部  
指導課初等教育係長から説明  
を聴取しました。

委員会の特徴的な活動  
をお知らせします。

12月6日

地域開発特別委員会  
視察を行いました。  
荒川区密集市街地整備促進  
事業について、荒川区都市整  
備部長から説明を聴取し、荒  
川区密集市街地整備促進事業  
実施地区を視察しました。



大阪市教育センターを視察



板橋区議会にて説明を聴取



荒川区密集市街地を視察



# 各会派 新年の抱負

## 自由民主党議員団

新年明けましておめでとうございませう。私たちが自由民主党議員団は国の政策とは違う地方公共団体としての役割をきちんと定め、区民の皆さんが何を望んでいるかを中心に政策展開をしてまいりました。その成果は区政に反映され、区民一人ひとりが「安全で安心」できると子育て支援の実行・高齢化対応の実施・学校教育の在り方・区内産業や商店街の実質的支援・町会自治会との協働等各方面への施策提案を致してきました。新たな年も引き続き政策の実行に向け責任ある北区自民党として「北区づくり」を推進してまいります。財源問題は避けて通れませんが、国はすべての交付金を廃止して、一括交付金の名目で地方である北区に交付しようとしています。

しかし政策を打ち上げて公表している施策も財源は地方持ちであり、地方主体とは名ばかりで区民の方々が自由に使う事の出来る一般財源までも食い込んできているのが現状であります。

私達北区自民党はどの状況下でも常に区民福祉サービスを低下させないを基本に今年も区民本位の施策を執行してまいります。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

幹事長 山崎 満

## 公明党議員団

新年あけましておめでとうございませう。本年が区民の皆様にとりまして、幸多い年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は急激な円高で経済は低迷し続け、国政においては「尖閣諸島問題」や「政治とカネ」の問題等で国民から見放されている状況が続きました。そんな混沌とした国政で公明党は「真の第三勢力」として責任ある野党の立場で政治を前進させてきました。

一方、地方においては、公明党は全国に3千人を超える地方議員を擁しネットワークの力で、多様化した民意をすいあげ積極的に政治に反映してきました。

これからも、私たちが議会公明党は「生活実感から遊離したら正しい判断はできない」との信念から、区民生活全般にわたって行政の目的行き届かないところまで、足を運び、耳を傾け、心を配り区民の声を具体的に区政に反映させ、区民生活を守ってまいります。北区を取り巻く諸課題に全力で取り組んでまいります。

本年も、宜しくご指導とご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

幹事長 大島 実

## 日本共産党北区議員団

謹んで新年のあいさつを申し上げます。

昨年は全区民対象の区民アンケートに取り組みました。区民の皆様からご協力を頂き、ありがとうございました。

1千600名余の回答の中で、高齢者福祉や雇用・景気対策の充実、保育園増設などの声が多く寄せられました。

今年はいっせいで地方選挙の年です。日本共産党は区民のくらしを守り、要望実現のため全力で奮闘する決意です。

現在、北区の積立金は過去最高の約39億円となつています。

今、区政に求められているのは、この一部を区民のくらし応援のために適切かつ積極的に活用することです。また、庁舎改築など大型事業については慎重な対応をすることではないでしょうか。

日本共産党北区議員団9名は心一つにして、認可保育園の増設など待機児ゼロ、特別養護老人ホームの待機者ゼロ、介護保険制度のさらなる改善、住宅リフォーム助成の実施、区としての雇用創出、教育費の負担軽減、国民健康保険料の値上げ中止などを求めてがんばります。

今年もどうぞよろしくお願いたします。

幹事長 八巻 直人

## 民主区民クラブ

新年おめでとうございませう。

政権交代からすでに一年余が経過しました。前政権下の残滓があまりにも多く、国民が願う雇用や社会保障の立て直しも道半ばであり、新政権の今後の奮闘を、私どもは強く求めています。

私たちは北区新年度予算編成に対し、新政権が提唱する「地方分権改革」に呼応して、「自分たちのまちは自分たちでつくる」区民が主体の区政の前進を求めました。

具体的には、介護保険制度、保育所持機児、緊急経済・雇用、石神井川の治水対策など急がれる課題の充実・強化を求めました。

北区の財政は、一昨年の世界的な経済低迷の影響を未だ拭いきれず、本年も厳しい財政運営が想定されます。私たちは「区民の暮らしが第一」を具体化させるため、「議会のチェック機能」を生かしながら花川区長に迫ってまいります。

本年は、区議会改選の年。「区民への責任」「区政への責任」「未来への責任」の三つの責任を果たすため、引き続き区政の場で働きたいと、一同決意しています。本年もどうぞ宜しくご指導・ご鞭撻を申し上げます。

幹事長 平田 雅夫

## あすか新生議員団

謹んで新年を寿ぎ、本年が区民の皆様にとりまして幸多い年になりますようお祈り致します。

昨年は集中豪雨によって多くの区民の皆様が被害を被られました。二度とこの様な災害が発生しないように原因究明と抜本的な対策を求めてまいります。

我が会派はかねてより議員定数の削減、行財政改革の徹底、入札制度の改善等で財源を捻出することを主張してまいりました。

本年も、北区の財政は大変厳しい状況が続くものと思われませんが、次の課題に全力で取り組んでまいります。

- ① 保育園待機児解消を図り、子育て支援や学校教育・幼児教育の充実
- ② 高齢者や障害者への福祉の向上
- ③ 景気対策を行い、中小企業や商店の経営安定への支援
- ④ 活気と賑わいがあり安心・安全なまちづくり
- ⑤ 東京北社会保険病院、独立行政法人国立印刷局東京病院の存続と医療環境の確保

その他、区民の皆様への負担に配慮されるように頑張つてまいります。

尚一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

幹事長 山中 邦彦

## 新社会党議員団

あけましておめでとうございませう。

いま日本は失業や貧困で悩む人、厳しい環境の下で働く人々や事業者がたくさんいます。

この情勢の中で、私も誰かが安心して人生を送れる政治をめざします。

- ① 雇用では失業対策と誰もが夢を抱いて働ける職場づくり。
- ② 中小企業対策では仕事確保と売上げ上昇。
- ③ 介護・医療等福祉では人の尊厳を保つ体制。
- ④ 環境では緑の増大など憩いのまちづくり。
- ⑤ 北区政へは引続き区民の立場を堅持し、是非々々で臨みます。

福田 実

### 議会放映を北ケーブルテレビでぜひご覧ください

第一回定例会本会議の代表質問の様子を北9チャンネルで録画放映します。

放映予定日時

3月6日(日)

午前10時、午後10時

5時間程度

3月7日(月)～11日(金)

午後10時15分、1時間程度(再放送)



# 北区議会の構成

## 常任委員会

◎委員長 ○副委員長

(会派名の略称)  
 自=自由民主党議員団  
 公=公明党議員団  
 共=日本共産党北区議員団  
 民=民主区民クラブ  
 あ=あすか新生議員団  
 社=新社会党議員団



# 謹賀新年

本年もよろしく申し上げます。



企画総務委員会 (定数9人)		区民生活委員会 (定数9人)		健康福祉委員会 (定数9人)		文教委員会 (定数8人)		建設委員会 (定数9人)	
◎土屋 敏 田端3-3-14 3827-7605(公)	○渡辺かつひろ 中十条1-21-2 3906-3601(自)	◎山崎たい子 豊島7-19-10 3927-7832(共)	○太田奈保子 赤羽2-47-2-201 6421-2430(自)	◎池田博一 赤羽北1-3-1 3907-0669(自)	○本田正則 田端3-4-12-305 3824-3956(共)	◎大畑 修 中十条3-8-9 3908-8669(民)	○八百川孝 東十条5-1-9-101 3901-9898(共)	◎山中邦彦 赤羽2-49-11 3901-9376(あ)	○花見 隆 志茂3-21-9 3598-1040(民)
大島 実 堀船2-31-2-903 3914-9342(公)	金子 章 十条仲原1-3-7 3908-6661(あ)	稲垣 浩 浮間2-10-7 5392-1242(公)	宇野 等 上十条1-9-23-1002 3909-0473(公)	青木博子 志茂4-25-3 3901-7645(公)	石川 清 赤羽西1-41-5 3900-0577(あ)	上川 晃 赤羽台4-17-18-808 3907-0505(公)	林 千春 豊島4-16-34-811 3914-3407(民)	小関和幸 豊島5-4-1-1319 3912-6622(公)	小池たくみ 浮間3-1-4-504 5392-4892(自)
木元良八 神谷2-11-2 3902-3564(共)	樺くにじ 上十条2-20-6 6903-8122(自)	鈴木隆司 志茂3-17-23 3901-3618(民)	樋口万丈 豊島3-13-10 3913-9015(自)	榎本はじめ 滝野川2-6-11-101 3940-9373(自)	佐藤有恒 滝野川1-68-7-1101 3940-8177(民)	藤田隆一 上中里2-4-11 3911-1318(自)	宮島 修 滝野川4-30-5 3907-0399(公)	近藤光則 赤羽南2-11-18-B1 6454-3980(公)	相楽淑子 赤羽北3-22-17 3900-7814(共)
平田雅夫 堀船4-5-15 3912-2567(民)	八巻直人 滝野川2-34-4-201 3917-9827(共)	福島宏紀 豊島5-4-1-618 3913-4751(共)	福田 実 王子5-2-4-601 3927-3304(社)	中川大一 赤羽北2-18-18 3900-5553(共)	永沼正光 志茂2-48-4 3901-7571(自)	安田勝彦 神谷3-30-10 3902-1812(あ)	山田加奈子 西ヶ原3-57-9 5394-1418(自)	戸枝大幸 田端4-21-14-703 3824-1717(自)	野々山研 岩淵町22-31-401 3901-0851(共)
山崎 満 赤羽西4-19-8 3909-3846(自)			横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)			福田伸樹 赤羽台3-13-24-202 3900-0137(民)			

### 議会運営委員会 (定数)

- ◎戸枝大幸 ○青木博子
- 稲垣 浩 大島 実
- 太田奈保子 小池たくみ
- 相楽淑子 林 千春
- 平田雅夫 八巻直人
- 山崎たい子 山崎 満
- 山中邦彦

### 地域開発特別委員会 (定数)

- ◎藤田隆一 ○佐藤有恒
- 青木博子 榎本はじめ
- 太田奈保子 金子 章
- 鈴木隆司 土屋 敏
- 本田正則 八百川孝
- 渡辺かつひろ

### 防災対策特別委員会 (定数)

- ◎稲垣 浩 ○樺くにじ
- 池田博一 宇野 等
- 上川 晃 永沼正光
- 野々山研 花見 隆
- 福島宏紀 福田伸樹
- 安田勝彦

### 都区制度等調査特別委員会 (定数)

- ◎相楽淑子 ○石川 清
- 大島 実 大畑 修
- 木元良八 近藤光則
- 戸枝大幸 中川大一
- 樋口万丈 福田 実
- 山田加奈子

### 交通環境対策特別委員会 (定数11人)

- ◎林 千春 ○八巻直人
- 小関和幸 小池たくみ
- 平田雅夫 宮島 修
- 山崎たい子 山崎 満
- 山中邦彦 横満加代子

**区議会だより編集委員会**  
 〒114-8508 北区王子本町1-15-22  
 ☎ : (3908) 9949  
 FAX : (3908) 0600

区議会の活動は北区のホームページ  
<http://www.city.kita.tokyo.jp/>  
 「北区議会」からご覧になれますので  
 ご利用ください。

22日	16日	11日	10日	8日	7日	4日	2日	1日	3月	28日	24日	23日	2月
火	水	金	木	火	月	金	水	火		月	木	水	
本会議	議会運営委員会	予算特別委員会⑤	予算特別委員会④	予算特別委員会③	予算特別委員会②	予算特別委員会①	企画総務委員会	建設委員会	健康福祉委員会	文教委員会	区民生活委員会	本会議	本会議

**次回定例会のお知らせ**

平成23年第1回定例会は、2月23日から3月22日までの28日間の会期の予定で開かれます。いずれの会議も午前10時開会予定です。

2月24日(木)本会議は都合により開会されない場合があります。傍聴を希望される方は区議会事務局までお問い合わせください。